

こおろぎ

発行日 2008年 2月 1日 **No.180**
 発行元 株式会社
 オリジン・コーポレーション
 発行者 杉井保之
 〒 426-0044 静岡県藤枝市大東町 777-1
 TEL 054-636-4300 FAX 054-636-6187
 E-mail origin@ck.tnc.ne.jp
 URL <http://www.origin-co.com>

目標を達成するコツ

昨年12月号では、「一年に一つテーマを決めて成長しよう！」という内容を書きましたが、皆さんは今年一年のテーマを決めたでしょうか？

「これまでいろいろと目標を決めてみたが、なかなか目標が達成できない」という方の多くは、「今の自分」のまま「目標を達成」しようとしている気がします。

例えば、何も運動をしていない人が、100kmマラソン完走するという目標を掲げたとしても、やる気や気合で100kmを走りきることは出来ません。当たり前のことですが、100kmを走りきりたければ、100kmを走りきれる自分になることが必要です。

マラソンを例に出すとほとんどの方が納得してくれるのですが、いざ営業成績となると、やる気と根性で達成しようとしている人が多いのではないのでしょうか？ 行動量が増えれば、多少の成果は出るかもしれませんが、その人のコミュニケーションや働きかけが上達しなければ本質的な問題は解消せず、これからも苦労が続くだろうと思うのです。

先日、「彼女が出来ない」と相談に来た青年がいましたが、彼は彼女とうまくいかなかったのは、自分が用意したプレゼントのせいだと思っていたようで「プレゼントを変えたほうが良かったでしょうか？」と言っていました。私はプレゼントではなく、自分を変える必要があるだろうと思うのです。

もちろん環境や交際相手によって、自分が変わることはありますが、そうしたことを期待しているようでは自分の人生を自分で拓くことは出来ません。

人生がうまくいっている人は、100kmマラソンを完走するという目標ではなく、100km走りきれる自分になることを目指しているのです。

(ポイント1)

「今の自分」と「現状」は1セットです。今の自分のままで理想を追うのではなく、理想に合う自分を目指すべし。

人には誰にも特性があります。甘いお汁粉に塩を入れると甘みが引き立つように、自分の特性に何らかの特性を加えると、その人の持っている特性が魅力として輝くものです。

そのため、「一年で一つのテーマを決める」というとき、私はお汁粉の「塩」を身につけることを勧めています。

しかし、自分の体臭に自分は気づきにくいように、自分では自分にとっての「塩」が分かりにくいものです。そうした人は、人生がうまくいっている人にアドバイスをもらおうと良いでしょう。会社の上司や親は、その子の特性を見抜いて、その子に合った「塩」を教えてあげてほしいと思います。

(ポイント2)

「一年に一つ」のテーマは、自分の特性を生かす「塩」(ポイント)に絞るべし。

自分にとっての「塩」が決まったら、そのことの名人を探して、そのやり方を真似したり、人にチェックしてもらうことです。自己流でやっていたら、いつか自分のやり方に戻ってしまうものです。

面倒くさくなるかもしれませんが、考えなくても苦でなくやれるようになったとき、「身についた」と言えると思います。身につくまで繰り返しましょう。

(ポイント3)

模範を見つけて真似をするべし。身につくまで繰り返すべしべし!

やさしい人生に

元旦マラソンの伴走、ありがとうございました。富澤さんと二人で二キロ走れるようになっただけでも満足でしたが、足の指を骨折中の杉井さんが私達の間に入って走らせていることがすごく幸せでした。

杉井さんは幸せ請負人だなあと思いました。また、一緒にCの勉強をしている西村さん、中村さん、奥川さんの声援も嬉しくて、思わず手を振ってしまいました。

年末の募金も一人では出来ないことですが、オリジンの皆さんのおかげで自分ではなかなか参加しない街頭募金に参加できて本当に感謝しています。

特に、少しツツパった青年三人組の一人が立ち止まって募金してくれたときには涙が出ました。こうしたやさしさがガンの子ども達に届くといいですね。募金活動をした私達のほうがたくさん幸せをいただきました。参加して本当に良かったです。本当にありがとうございます。

島田市 小学校教員 荒川良子様

私達は、毎年、大晦日に街頭募金をしています。

趣旨としては、「一年に一時間、人の幸せのために時間を使おう」というものなのですが、実際には、募金してくれる方々の優しさに触れて、私達の心のアカを洗い流してもらっているのが実情です。

私などは、自分が募金をするまで「この募金、本当に届くの?」という疑いから一度も募金したことはありませんでした。ところが実際に募金をしてみると、私のように「届くの?」ではなく、「届けたい」という思いで募金をしてくれる人がたくさんいたのです。

私は募金によって、お金の豊かさとの豊かさは比例しないこと、自分の見ている世界は、自分自身なのだということを学んだ気がします。

今回の募金は、一昨年に続き「がんの子供を守る会」に寄付させてもらいましたが、この日本にも生きたくても生きられない子ども達がたくさんいて、多くの親御さんが心を痛めています。お金もかかり、金銭的にもご苦労されている方も多いのです。

健康に生まれた私は、私や私の子どもの代わりに病気を引き受けてくれた子ども達に少しでも思い出を作ってもらいたいと思いますし、健康に生きられる私達が、つまらない人生を生きては申し訳ないと思うのです。

そんな思いから、今回「人生を面白くする秘訣」を書くことにしました。私達が人生を良いものにすることは、私達を支えてくれた人達へのお返しでもあると思うのです。

今月の活動情報 活動を早く知りたい方は、ホームページで

- 2/1 (金)「子育ての中で大切なこと」 (御前崎幼稚園)
- 2/2 (土)島田建設的な生き方を学ぶ会 (オリジン)
- 2/2 (土)「家庭教育の基礎」 (藤枝市大東町自治会)
- 2/2~3 静岡経営塾 (オリジン)
- 2/19 (火)浜松建設的な生き方を学ぶ会 (京丸園)
- 2/21 (木)沼津経営塾 (沼津市民文化センター)
- 2/22 (金)社員研修 (株式会社アーティスティックス)
- 2/22 (金)山中湖建設的な生き方を学ぶ会 (安心サービス)
- 2/23 (土)「不登校とひきこもりについて」(山形大学心理学相談室)
- 2/25 (月)葬儀関連企業研修会 (田町・コネクト)
- 2/26 (火)横浜建設的な生き方を学ぶ会 (横浜地域職業訓練センター)
- 2/26 (火)東京建設的な生き方を学ぶ会 (田町・コネクト)
- 2/28 (木)南アルプス建設的な生き方を学ぶ会
- 2/29~3/1 「マネージメント・ゲーム」 (静岡情報産業協会)